

飛躍するナノテクビジネス！
『 ナノ計測・評価・加工 』 編
— **第 34 回 ナノビズマッチ (NBM)** —

ナノテクノロジービジネス推進協議会(NBCI)では、ナノテクに関する技術シーズと市場におけるニーズのマッチング推進を目的としたビジネスマッチングフォーラム「ナノビズマッチ」を開催しております。

今回のテーマは「ナノ計測・評価・加工」です。 基調講演、およびビジネスパートナーを探している 企業4社 が技術シーズの発表を行ないます。

- 日 時 : 平成 20 年 11 月 4 日(火) 13:30~17:30
- 場 所 : 日本貿易振興機構(ジェトロ) 5 階会議室
<http://www.jetro.go.jp/jetro/profile/map.html>
(東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 5 階)
- 共 催 : ナノテクノロジービジネス推進協議会(NBCI)
日本貿易振興機構(ジェトロ)
イノベーション・エンジン株式会社
株式会社 シナジック

【 プログラム 】

(司会 NBCI コーディネータ 吉田 廉)

13:30~13:35

開会挨拶 NBCI ビジネス委員会 委員長 佐野 睦典 (イノベーション・エンジン株式会社 代表取締役)

13:35~14:20

(1) 【講演・発表】

基調講演 : 「 ナノ計測・評価技術についてのロードマップ 」

講 師 : NBCI テクノロジー委員会 計測・評価装置分科会 主査 古田 一吉 氏

(セイコーインスツル株式会社)

【講演概要】 計測手法、および、評価方法は、いずれの産業においても重要な基盤技術として産業を支えるものである。ナノテクノロジーの分野においても同様で、技術自体が急速に進歩する中、物性、化学特性の正確な計測は、極めて重要な課題である。ナノテクノロジーの分野の計測・評価は、マイクロレベルで実施してきた方法を発展させて高分解能化するアプローチと、新しい計測手段によるものがある。本講演では、計測・評価分科会で検討してきた「ナノカーボン」、「ナノ粒子」の計測・評価のロードマップと関連動向について紹介する。

14:20~14:50

IPトレーディング・ジャパン株式会社

(担当 NBCI コーディネータ 吉田 廉)

「ベンチャー企業における知財戦略について—大手企業との提携を中心に—」 (一般講演)

発表者 : 取締役 知財戦略支援部長 清松 久典 氏

【発表概要】 ベンチャー企業が成功するための要因としては、大手企業との Win-Win のアライアンスが必須となると思われるが、この際にベンチャー企業が自社のポジションを占めるために、適切な知財戦略を構築することが重要となる。また、成功を維持するためには、競合他社に対する参入障壁を構築することが重要となる。本発表においては、知的財産とは、知財戦略一般、ベンチャー企業にとっての知財戦略および大手企業との提携に際しての留意点をご説明し、ベンチャー企業の成功とその持続のための参考としていただく。

14:50~15:20

株式会社 ピコサーム

(担当 NBCI コーディネータ 済田 安司)

「パルス加熱サーモリフレクタンス法による薄膜熱物性測定装置 NanoTR の紹介」

発表者 : 代表取締役社長 石川 佳寿子 氏

【発表概要】 薄膜熱物性測定装置 NanoTR は、厚さ数 10nm~数 10 μ m の金属薄膜や酸化物薄膜、有機薄膜等の熱物性値をパルス加熱サーモリフレクタンス法により、高精度に測定する世界初の薄膜熱物性測定装置です。光加熱相変化記録メディア、高密度集積回路、フラットパネルディスプレイなど、薄膜で構成された試料の熱的性質や薄膜間の界面熱抵抗の機構を解明することにより先端材料の開発やデバイスの高度な熱設計の実現が期待されます。

【発表目的】 装置販売、受託開発、受託計測・分析

15:20~15:30 休憩

15:30~16:00

株式会社 COMET 「ハイスループットナノ材料開発」 (担当 NBCI コーディネータ 済田 安司)

発表者 : CTO(薄膜担当) 知京 豊裕 氏

[発表概要] ハイスループットナノ材料開発を進める会社として、株式会社 COMET を設立した。近年、材料開発におけるハイスループット化は標準的な手法となりつつあり、特に欧米では触媒開発を中心に多くの企業がこの分野に参入している。しかし、さらに大きな市場として期待されて薄膜系材料開発では、まだハイスループット材料開発は学際的な色彩が強くその開発は端緒についたばかりである。ここではハイスループットナノ材料の現状と市場の可能性に言及する。

[発表目的] 共同研究、受託研究

16:00~16:30

株式会社 ナノテックス 「非接触変位計のご紹介」 (担当 NBCI コーディネータ 吉田 廉)

発表者 : 代表取締役社長 嶋本 篤 氏

[発表概要] 静電容量変位計と光ファイバー変位計は、ナノメートルの動きを検知できる分解能を持っています。本発表では、弊社で製造・販売している非接触変位計の原理と主要なアプリケーションをご紹介します。

[発表目的] ニーズ探索

16:30~17:30

(2) 【ポスターセッション】

発表企業4社によるポスターセッションを行います。

発表者と個別に情報交換・名刺交換を行なっていただけます。

以上